

DMR-UBZ1 による DVD 鑑賞(17)

1. はじめに

前報(16)に引き続き、手持ちの DVD を聴いていきます。

2. DMR-UBZ1 による DVD 再生方法

前報(1)と同様の再生経路です。

今回は、下記の DVD ソフトを視聴します。

Deutsche Grammophon UCBG-1043

New Year Concert 1991

クラウディオ・アバド指揮ウイーンフィル

ウイーン楽友会館大ホール (Live)

GNBC-1009

ルツェルン祝祭音楽祭

ドビッシー：神秘劇「聖セバスチアンの殉教」

交響詩「海」

クラウディオ・アバド指揮ルツェルン祝祭管弦楽団

ルツェルン・カルチャーコングレスセンター (Live)

3. DMR-UBZ1 による DVD 再生結果

New Year Concert 1991 は、ロッシニーの「どろぼうかかさぎ」序曲から始まり、ラデツキー行進曲まで、オーケストラのメンバーは随分変わっていますが、収録音質はさほどよくはないものの、現在の **New Year Concert** とかわらぬスタイルで演奏が続きます。アバドは、このような優雅な曲の演奏でも、実に楽しそうな指揮で、うまく音楽の表情を引きだしています。

ルツェルン祝祭音楽祭 2003 年の神秘劇「聖セバスチアンの殉教」は、その名のとおり、あまり演奏されないドビッシーの宗教曲で厳かで神秘的な展開が続きます。

交響詩「海」は、ドビッシー詩的な表情の音楽で、最後の盛り上がりまで、アバドのリードがひかり、聴衆のスタンディングオベーションが続きます。

4. まとめ

ともにアバド指揮の演奏ですが、いろいろなジャンルの演奏を巧みにまとめ上げているという印象です。

以上